

平成31年3月19日

～平成31年第1回墨田区議会定例会が閉会～

「平成31年度墨田区一般会計予算」を議決

2月4日(月)から開会されていた平成31年第1回墨田区議会定例会は、本日19日(火)午後1時から開会された本会議をもって、44日間の会期を閉じた。

今定例会では、本日、3月19日の本会議において、区長から提案があった平成31年度各会計予算案4件、条例案12件、補正予算案3件、契約1件、その他3件が可決された。また、議員提出議案では、規則1件、意見書3件が全会一致で可決された。

今定例会では、区長から、総額が1,746億9,600万円(前年比0.3%増)となる平成31年度各会計(一般会計、国民健康保険特別会計、介護保険特別会計、後期高齢者医療特別会計)予算案4件のほか、「墨田区手話言語及び障害者の意思疎通に関する条例」等、条例案12件、総額21,438千円の「プレミアム付商品券事業費」を含む補正予算案3件、契約1件、その他3件を提案し、いずれも可決された。また、「持続可能で安心できる公的介護制度の実現に関する意見書」等、4件の議員提出議案が可決された。

閉会にあたり山本区長は、次のように挨拶をした。

「議員の皆様には、長期間にわたり、本当に熱心に、真剣にご審議をいただき、各議案について全てご決定を賜り、誠にありがとうございました。墨田区議会第18期の皆様にとりまして最終となりました本定例会における本会議質問、予算特別委員会及び各常任委員会の審議の中で、皆様からいただきました様々な視点からの貴重なご意見・ご提案を真摯に受け止めまして、新年度も含め今後の区政にしっかりと活かしていきたいと思っております。本議会冒頭の施政方針説明でも申し上げましたとおり、平成31年度予算案は、「すみだの“夢”実現に向けて、次のステージへ着実に進める予算～“つながり”を“力”に～」と位置付けています。今年は5月1日に新天皇が即位され、新たな時代を迎えます。区政においても、議会の皆様のご理解とご協力をいただきながら、また区民の皆さんとの連携を深めながら、「すみだの“夢”」実現に向けて、新たなステージに踏み出していきたいと考えています。さて、今期をもってご勇退される議員の皆様には、区政に対するこれまでのご尽力に深く敬意を表しますとともに、心から感謝を申し上げます。健康にご留意され、今後ともご活躍いただきますよう、お祈りいたしますとともに、今後ともご指導賜りたいと思っております。また、来月に予定されている統一地方選挙に引き続き立候補を予定されている皆様には、見事栄冠を勝ち取られ、引き続き墨田区政発展のためにご活躍いただきますよう、ご期待を申し上げます。そして、私自身も、再びこの議場で新たな区政の課題解決に向けて議論を重ねながら、議会や区民の皆様とともに、すみだの“夢”実現に向けて、一層の努力を重ねていきたいと念願しています。

最後になりますが、この4年間の皆様方に賜りました温かいご支援とご協力に心から感謝を申し上げますとともに、今後の区議会、区政の発展を心より祈念して私のごあいさつとさせていただきます。本当にありがとうございました。」